

令和4年度 第3回石薬師小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年8月29日(月) 13:30~14:40

2 場 所 石薬師小学校会議室 音楽室 6-1教室 6-2教室

3 協議内容等

- ・ 委員と教職員による懇談会を行った。
- ・ 「学校関係者評価書」の項目に基づき、4つの分科会に分かれて協議、懇談し、その後、各分科会で話題になったことをリモートで交流した。

<各分科会で出された意見等一部抜粋>

A 確かな学力を育む

- ・ 学校では大学の先生にも授業を見てもらい、授業改善に努めている。
- ・ 学力調査の結果について、よくなかった部分もあるので学校全体で共有して進めている。
- ・ 子どもの人数が多いクラスがある中、先生の人数がもっといると思う。
- ・ 子ども達が協働して教え合うことも大切にしている。
- ・ ICT活用についてはメリットとデメリットを考えて使っていくことが必要。

B 人権教育・特別支援教育

- ・ もめごともあるが、みんなで話し合っ解決しようとする雰囲気があっている。
- ・ 子ども達の中に差別意識はあると思う。家庭相互にフォローアップできるとよい。
- ・ 特別支援学級の子と一緒に高め合っていくことが大切。
- ・ 先生たちは差別や人権に対する感性をどのように高めているか。
- ・ 研修会に参加したり、周りの教職員と会話したりしながら、人権感覚を高めるようにしている。

C 地域連携

- ・ 学習ボランティアさんのおかげで学習の底上げができています。
- ・ ボランティアさんも生きがいになっている。
- ・ 挨拶運動を通して顔見知りになり、他の場面で挨拶をもらうととてもうれしい。
- ・ コロナによってボランティアさんとのつながりを継続するために工夫していく必要がある。
- ・ 佐佐木信綱について誇りをもち、地域のよさを感じ取ることができている。

D 生活指導、健康・安全・体力向上

- ・ コロナの影響もあり、子どもの体力について気になる。
- ・ 今年度から不登校についてスクールライフサポーターを活用している。
- ・ SNSトラブルについて、簡単に消せると思っている子どもがいる。
- ・ 給食について、減らす際に際限なく減らしてしまう子どもがいる。
- ・ 先日の誘拐脅迫メールについて、楽観的にならず、防犯に係る危機意識はある。

<教育支援課より>

- ・ 教職員と委員とつながっていくことが大切。いい取組であった。

<委員長より>

- ・ 石薬師の運営協議会の特色を出せるようにしていきたい。今日みたいな場で委員と先生と課題の共有ができていくと思う。1学期は児童との懇談もできた。今後も深めていきたい。